

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡崎市立細川小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒444-2149  
愛知県岡崎市細川町字石田45番地

E-mail : hosokawa@st.oklab.ed.jp

Website : \_\_\_\_\_

児童生徒数：男子 375名 女子 343名 合計 718名  
 児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

4. 活動内容

- (1) 1年間の主な活動内容について記載願います。  
 ※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

◇主な活動内容（3年～6年の実践）

1 生活科・総合的な学習の時間及び環境プログラムの実施

生活科・総合的な学習の時間において、自然や地域・人との関わりを大切にした内容を重視し、環境プログラムを基に他の教科との関連を図りながら学習を実施した。

○3年の実践

『こちら細川情報局』 細川学区の自慢（人・もの・こと）になるものを探索しまとめることができた。

・「学区探検」「細川マップ作り」「細川学区発表会」の実施

○4年の実践

『北斗川の水質調査』 市の環境課職員を講師に水質を実施し、川をきれいにする意識を高めた。

・「水質調査」「川の生物調査」「ごみの分別・3R」の実施

『校内の樹木調査』 樹木医を招き、校内の樹木の生育状況をチェックできた。

・「校内の樹木名調査」「自分の観察樹木の決定」「ツリラリー」の実施

◇5年の実践

『福祉について考えよう』 障害のある人や高齢者とのかかわりを学ぶ学習をした。

・「福祉実践教室」で車椅子体験、手話、点字について学ぶことができた。

◇6年の実践

『世界遺産レスキュー隊』 温暖化の影響を受けている世界遺産について調査し、自分たちにできる環境保全について考えることができた。

・「温暖化の影響を受けている世界遺産調査」「地球温暖化のメカニズム」についてまとめることができた。

2 花を育てるFBC（フラワー・ブラボー・コンクール）の活動

4・5・6年生が、サルビア、パンジーなどの花を種から育て、校内の花壇やプランターに植えて、美しい学校の環境を整えることができた。除草や水かけ、追肥などの世話を年間通して実施し、花を慈しむ心を育てることができた。（FBC春花壇コンクール奨励賞、FBC秋花壇コンクール奨励賞）

3 地域のことを詳しく知る学習

4・5・6年生が、学区に昔から伝わる伝統芸能「御殿万歳」や祭礼で演奏されている「チャラボコ太鼓」を、地域の方に教えてもらいながら練習する活動を継続して実施した。そして、学区敬老会や福祉の村慰問などの場で演奏することができた。また、ESD子どもフォーラムで「伝統芸能」についての発表を行い、県内の児童生徒と意見交換を行うことができた。

4 川の環境を守る北斗川クリーンアップ作戦

全校で、6月の日曜日の朝、学区の中を流れる北斗川の草刈りやごみ拾いなどの清掃活動を実施し、学区の自然環境に対する意識を高めることができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）